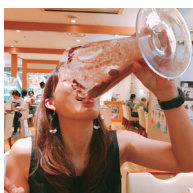


アンカー キャスト Story

vol.01

お客さまに
安心してもらえる
サービスをしたい。



山本さんって
どんな人？

センターに活気があって、
ここなら楽しく働けそうだな、って。

もともと介護福祉士として働いていたのですが、それと掛け持ちで繁忙期の仕分けアルバイトとして働きはじめたのが、ヤマト運輸との接点です。職場は活気があってとても楽しくて、ママ友ネットワークもできました。その後、アンカーキャストのオファーをいただいたのですが、子どもの進学を応援したい気持ちもあり、お受けしました。

自分のサービスで、安心してほしいです。

アンカーキャストは、夜間にお客さまのお宅を訪問することも多いのですが、女性のお客さまからは「女性だと安心」といった言葉をいただくこともありま。また、記念日の贈り物などの場合は、不在であっても、何回か連絡したりします。お客さまの気持ちになってサービスすることで、「安心」してもらえたらうれしいですね。

お客さまからも、仲間からも

頼られるアンカーキャストになりたい。

「ヤマトが好き」と言ってくださるお客さまは多いですが、それはセールスドライバーの先輩たちが培ってきた「信用」のたまもの。それを失うことがないよう、仕事のときは責任を感じます。また、そういう気持ちで頑張った結果、お客さまや仲間から頼りにしてもらえるのはうれしいですね。これからも、お客さまと仲間の期待に、全力で応えていきたいと思っています。

広島主管支店 広島海田センター
やまもと えみ

山本 絵美 アンカーキャスト

2018年5月からアンカーキャストに。子どもは、高校生の長女、小学生の長男・次女。午前中に洗濯や子どもの夕飯の用意をしてから、会社へ出勤。特技は、どこでも寝れること、食べること。巨大ハフェも一気飲み！